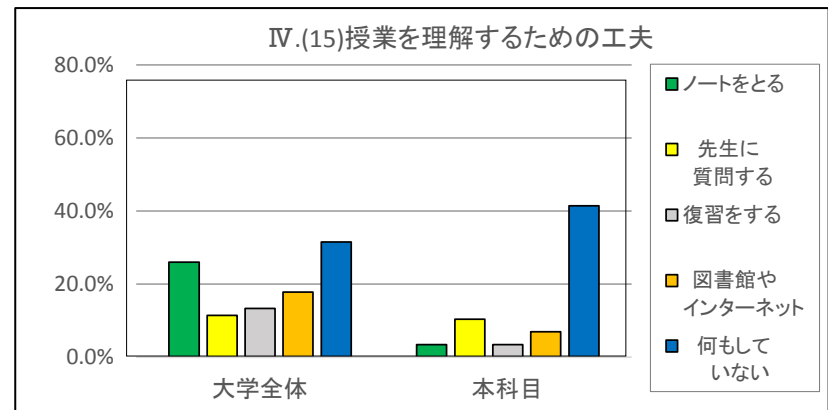


※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15)授業を理解するための工夫	3.4%	10.3%	3.4%	6.9%	41.4%



	設問No.	科目平均	全体平均	
自身の受講姿勢	I.(1)	3.48	3.45	
	I.(2)	3.45	3.56	
	I.(3)	3.38	3.07	
講義内容・方法	II.(4)	2.90	3.01	
	II.(5)			
	II.(6)			
	II.(7)	3.10	3.33	
	II.(8)	3.31	3.42	
	II.(9)	3.17	3.30	
	II.(10)	3.00	3.23	
	II.(11)	3.55	3.21	
	II.(12)	3.52	3.48	
	II.(13)	3.24	3.45	
	満足度	II.(14)	3.24	3.41

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.44	3.36
講義内容・方法 II.(4)~(13)	3.22	3.30
総合的満足度 III.(14)	3.24	3.41

授業年度	2017年度後期
時間割番号	52114
科目名	道徳教育の指導法A(初等)
教員名	増井 眞樹

①授業計画の達成度について

小学校教員免許取得のための必修科目であるため、確実に習得する内容を設定し、指導を進めた。理解が不十分な学生に対しては、授業時間外の指導時間を設けるなどして理解の充実を図った。

②授業の進め方について

実習や自治体セミナーの実地体験などのため、欠席者が多く、全体の理解の徹底を図ることが難しい状況であった。また、教員以外の進路の学生のモチベーションを維持することに苦勞した。全ての学生がその学生なりに充実する工夫を講じる必要がある。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

平成30年度から実施される道徳科の授業では、「考え、議論する道徳」が謳われており、話し合い活動の充実を目指した授業の展開を図りたいと考えている。